

これまでの議員活動



〈静岡市議会定例会 総括質問〉

- 2021年6月 企業立地推進、**年度途中の待機児童対策**
- 9月 生活困窮者自立支援、**発達支援早期対応**
- 2022年2月 **津波発生時の対応、病児・病後児保育室周知**
- 6月 (会派代表) 製造業への取組と企業立地促進
観光事業促進、公園整備、**多子世帯支援**、
再生可能エネルギー推進
- 9月 新型コロナ対応、**災害時帰宅困難者対応**
- 11月 **新サッカースタジアムを中心としたまちづくり**、
関係人口増加取組(市外への情報発信等)
- 2023年2月 **津波対策、災害時のトイレ、要配慮者対応**
- 6月 駿河区のまちづくり、プラスチックごみ分別
- 9月 (会派代表) **大規模災害発生時の対応**
産業振興、公園整備、**放課後児童クラブ改善**、
ICT教育充実、公共施設のZEB化
- 11月 **多目的アリーナ収益性向上と防災機能周知**、
ホームタウンチーム活用、市内文化財の活用
- 2024年2月 **防災品の備蓄整備、トイレトラックの活用**、
福祉避難所の受入整備、仮設住宅の事前準備
- 6月 **病児・病後児保育室の周知と利便性向上**、
災害時協力井戸の周知と登録拡大

〈静岡市議会 常任委員会〉

2021年 都市建設委員会 委員
2022年 観光文化経済委員会 副委員長
2023年 市民環境教育委員会 委員
2024年 総務委員会 副委員長

〈静岡市議会 特別委員会〉

2021,22,24年 まちづくり拠点調査特別委員会 委員
2023年 デジタル社会推進特別委員会 副委員長



児嶋よしひこ 後援会会則(抜粋)

目的

本会は、児嶋よしひこの政治活動を支援し、活気に満ちた魅力ある地域社会の形成と発展を図ることを目的とします。

事業

本会は、前述の目的を達成するために、会員の連携と親睦を図る事業を行います。

運営

本会の経費は、寄付金と雑収入によって運営し、年1回の会計報告を行います。(個人の会費は必要ありません。)

児嶋よしひこプロフィール

生年月日 1969年(昭和44年)1月26日(55歳)
出身地 大阪府吹田市(太陽の塔があります)
主な経歴
1987年3月 大阪府立千里高校卒業
1992年3月 北海道大学農学部卒業
1992年4月 三菱電機株式会社入社、静岡製作所配属
1993年3月 冷蔵庫の構造設計を担当
2005年6月 深谷市の関係会社に出向し、炊飯器を開発
2010年4月 冷蔵庫製造部技術課 課長
2013年7月 中国安徽省合肥の合弁会社で冷蔵庫開発
2017年6月 総務部研修課 課長
2020年5月 三菱電機労働組合静岡支部特別執行委員
2021年4月 静岡市議会議員(駿河区)初当選

住 所 静岡市駿河区豊田1丁目
趣 味 スポーツ観戦(野球・サッカー・ラグビー)
旅行(47都道府県制覇)



静岡をより魅力ある
住みやすいまちへ

駿河区

協働のまちづくり

市民・事業者・行政が一体となり、
協働のまちづくりを推進します。



児嶋
よしひこ

児嶋よしひこ 後援会事務所

【事務所】
〒422-8528 静岡市駿河区小鹿3丁目18-1
三菱電機労働組合静岡支部内

TEL 054-287-3160

FAX 054-283-8134

www.kojimayoshihiko.com



ホームページ
二次元コード

個人情報の取扱いに関しては道法精神に則り運営します。
お気づきの点がありましたら後援会事務所までご連絡ください。

児嶋よしひこが目指す!「魅力ある住みやすいまちづくり」



地域経済の活性化

1 企業誘致の促進と移住希望者支援

- ・利便性の良い好立地に企業立地用の大規模な土地を確保し、多くの企業誘致により雇用を増やす
- ・移住希望者への情報発信と助成金の充実化

2 中小企業支援と産業振興策の推進

- ・DX支援や設備投資時の助成など各企業の要望を傾聴し、ニーズに沿った支援を充実する
- ・市内中高生と市内企業との交流を増やし、市内就職の魅力を伝える

3 集客施設を中心とした新しいまちづくり

- ・東静岡駅北口の多目的アリーナにて、1万人規模のコンサートやプロバスケなどが観戦できる魅力ある施設を早期に実現
- ・清水駅東口への新サッカースタジアムを中心とした魅力あるまちづくりを推進
- ・日本平久能山スマートIC南側に市外からも人を呼び込む魅力ある集客施設の実現

みんなに優しいまちづくり

1 高齢者が安心して暮らせる生活支援

- ・高齢者向け巡回バスや移動販売車の運用推進
- ・生活情報や災害情報を伝えるシステム構築と周知
- ・ニーズに合わせた生涯学習センターの活用

2 障がい者に寄り添った支援の拡充

- ・障がい者の就職斡旋とニーズに応じた支援の実施
- ・障がい者家族の負担を軽減する外部支援の拡充
- ・災害発生時の障がい者支援体制の構築

3 地球にやさしい環境対応

- ・地域に応じた再生可能エネルギー活用推進
- ・市民の脱炭素化への意識醸成
- ・公共施設のCO₂排出量削減対応強化



未来を創る教育の充実化

1 こども園・放課後児童クラブの利便性改善

- ・こども園の年度途中の待機児童ゼロへの取組継続
- ・放課後児童クラブの運営時間延長と施設の充実
(特に会社就業時間に合わせた夏休みの早朝開所)

2 病児・病後児保育室の有効活用

- ・病児・病後児保育室の周知と施設の拡充
- ・病児・病後児保育室の空き確認や予約のシステム化
→今年度中に実施、更に利便性向上を要望

3 誰一人取り残さない子ども達への支援

- ・発達支援の早期対応のための周知と施設の拡充
- ・不登校の未然防止と不登校児童生徒への支援強化
- ・ヤングケアラーの早期発見と支援拡充



災害対応力の強化

1 各人の防災意識向上と避難所の整備

- ・各家庭での備蓄確保、地域の助け合い強化
- ・地域防災訓練における避難場所、避難ルート確認
- ・避難所に必要な備蓄確保と必要な設備の整備

2 災害発生時の情報網の整備

- ・10月運用開始予定の災害時総合情報サイトの有効活用
- ・高齢者も使える防災用通信機器の整備
- ・適時に必要情報を伝える防災システムの確立

3 災害時の要配慮者への対応強化

- ・地域の災害弱者の把握と対応確認
- ・避難所生活の改善と二次避難所への早期移動
- ・デイサービス施設など、福祉避難所の拡充



ご挨拶

皆さんのご支援を頂戴し、2021年4月より静岡市議会議員として活動を開始してから、はや3年が経過しました。この間、市議会総括質問に関する各担当部局とのやりとりや常任委員会での詳細審議を通じ、皆さんからいただいた声を意見要望として静岡市に伝え続けてきました。なかでも特に子育て支援、まちづくり、そして災害対応力の強化に注力し、多くの要望を市政に反映することができました。声を届けて頂いた皆さんにあらためまして感謝申し上げます。

私は23歳から静岡市で暮らし始め、転勤や海外赴任で静岡を離れた時期もありますが、過ごしやすい気候と首都圏・中京圏・京阪神とのアクセス、心地よいまちの大きさと様々な文化など、あらためて静岡市は一番住みやすいまちだと感じており、この静岡市をさらに魅力的で住みやすいまちにしたいと強く思っています。今後も皆さんの声を市政に反映するとともに、身近な問題への対応も続けていきますので引き続きのご支援をお願い申し上げます。

児嶋喜彦

